モリメイトの里山づくり

モリメイト通信

発行 2018 年 12 月 31 日 通算 193 号 三重県上野森林公園モリメイト

本気で遊ぼう!モリメイト

12月6日(木曜日) 落ち葉搔きの季節です

【参加者:池本、梶川、芝田香、中、鈴木明



計5名 】

そろそろ落ち葉搔きをする時期である。落ち葉が どのくらい公園内に落ちているのかどの辺に落ち

ているのかをトラック で見て回った後、今日、 落ち葉掻きをすること に決め作業に取りかか った。

落ち葉が大量に落ち ているところにトラッ



クを止め、サライで落ち葉をかき集め、ミでフゴの中に入れ、トラックに積み、ビートルズベッドへ運ぶという作業を繰り返した。落ち葉が少し濡れているということもあり、集めにくく重く感じたが、午前と午後の作業でビートルズベッドの半分ぐらいを埋めることができた。 残り半分は次回の作業に回すことにした。



12月13日(木曜日)ビートルズベッド満杯!

【参加者:池本、梶川、芝田香、芝田美,中 計5名】

この時期としては暖かい日。青空から陽光が射す絶好の作業日和。作業は前回に引き続いて、ビートルズベッドに入れる落ち葉集め。前回の作業で大量に落ち葉が積もっている場所はほぼかきあつめていたので、今回は公園内の広い範囲を移動しながらの作業になった。フゴに3杯、5杯と集めてはビートルズベッドへ運び、午前と午後の作業でやっとビートルズベッドを満杯にできた。

昨年までは落ち葉集めは比較的簡単にできていたが、今回は落ち葉の量が前回よりも少ないように感じられた。夏の暑さが厳しかったからか。ドングリも落ち葉も少なく、気候変動が落ち葉集めにも影響しているのだろうか





12月20日(木曜日)

枯れコナラの大木除伐・モリメイト会議

【参加者:梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明 計5名】



今日の作業は、「カブトムシの森」の散策路沿いの枯れコナ

シイタケランドの入り口で赤紫の球を見つけた。ツルリン ドウの実である。ひっそりと、しかし私を見てというように 艶やかな光を放っていた。

ラ(直径 45 c mぐらい、高さ 10mを超える大木)の除伐であ る。上部のほとんどが枯れており、このまま放置しておくと



枝木が折れて落下する危険があった。来園者には十分注意を 払い作業を進めていった。 初めに枝木を見て倒す方

向にチェーンソーで受け口 を入れるが、 伐り進めるう ちに直径がチェーンソーの 刃の長さを超える大木であ

り、倒す方向が少しずつずれていってしまった。しかし、幸いに も「カブトムシの森」の看板を避け、最終的にはちょうどいい方

向に倒れた。枝を払い、玉切りをし、幹の処理も終わったころから雲行 きが怪しくなってきた。散策路をブロアーできれいにした後、待ってい たかのように雨が降り始めたので、作業を少し早めに切り上げ、弁当は ビジターコテージで食べることにした。

午後からはモリメイト会議を行い、主に「シイタケの菌打ち体験」の イベントについて話し合った。





12月27日(木曜日) 今年最後の活動終わる

【参加者:池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、鈴木明 計 7 名】

今年最後のモリメイト活動である。

今日は、前回除伐した木の近く、「カブトムシの森」の散策路沿いにある枯れコナラを除伐した。 今回の枯れコナラも前回除伐した木とほぼ同じくらいの大木であったが、予想していたところよ りややずれて倒れてしまった。チェーンソーの刃を入れる前の的確な判断の大切さを改めて感じ た。大幹の処理が残ってしまい来年の作業に持ち越すことになった。



